

こちらでは、グリーンコート三愛の職員紹介をしています
今回は、利用者様の褥瘡（じょくそう）予防のため、褥瘡対策
委員長として日々尽力してくれている職員のご紹介です

職員紹介

褥瘡対策委員会 委員長
准看護師 池野 恵子



褥瘡委員会は褥瘡を予防するために多職種がチームで動いており利用者さんの皮膚状態の観察や全身状態の変化に早めに気づき体位変換、マットの交換など委員が中心となり予防を行っております。職員一人一人の小さな気づきが予防に繋がっており、近年は褥瘡の発生件数も減っております。利用者さんにはそれぞれの生活がありますが褥瘡が出来てしまう事でQOLが低下してしまい、その人らしい生活が出来なくなってしまいますので褥瘡予防をしっかり行い利用者さんが安全安楽に過ごせるように努めていきたいと思っています。

研修報告

管理栄養士 馬淵 花恵



全道老健大会にて「ソフト食から常食へ」と題し発表させて頂きました。ソフト食あんかけというとても柔らかいお食事を召し上がっていた方が、当施設で言語聴覚士（ST）とリハビリに取り組みられ2年後に常食を一口大の大きさで召し上がられるようになった様子を報告して参りました。食事の他にもトイレ排泄を成功されたこと、褥瘡治癒できたことも発表させて頂き有意義な体験をさせて頂きました。他施設の発表にも触れることができ、得た知識を今後の職務に活かしていきたいです。

編集後記



介護福祉士 高林 華栄

イラストを担当した高林です。
秋はグリーンコートから紅葉や季節の動物達を眺める事ができます。
四季折々の自然を感じられる施設周辺の山をイメージしてイラストにしました。利用者様にも季節感を感じて頂けたら幸いです。



介護福祉士 滝井 麻友

高林のデザインを基にイラストを描いた滝井です。輪郭線の色を茶色にする事でやわらかい雰囲気になる様、意識しました。色とりどりの紅葉で温かい気持ちになって頂けるよう意識しました。少しでも秋を感じて頂けたら幸いです。

「職員自身の家族が利用したいと思えるような施設づくりを目指す」

YUKEMURI

2023 vol.4



グリーンコート **三愛**

〒059-046

登別市中登別町 24 番地 113

TEL 0143-83-0111 FAX 0143-83-0113

HP <http://www.sanai-hospital.or.jp>

グリーンコート三愛 夏祭り

天候に恵まれグリーンコート三愛 夏祭りが8月4日に開催されました。

屋台でお馴染みの焼きそば、たこ焼き、焼き鳥、フランクフルト、イカ串だけではなく、いも餅、肉巻きおにぎり、焼きおにぎりなど色々な食べ物を選ばれていました。暑さもありかき氷が人気でした。

お神輿の練り歩きや花笠音頭ではかけ声が聞かれたり、一緒に踊られたりと演目も楽しまれていました。縁日ではヨーヨー釣り、紐くじで賑わっており、中には一等を引き当てた方もいたり、利用者様の笑顔が見られ終始盛り上がった夏祭りとなりました。

デイケア介護福祉士 小泉香奈



夏祭りの様子
※期限付き



花火大会



8月29日に毎年恒例の花火大会を実施しました。打ち上げ花火をメインに行い、開始前には集まった皆様が手持ち花火を楽しみました。終了時には夏の終わりを惜しまれたのか「まだ足りない!」とのお声が上がりましたので来年度、さらに満足頂ける様、企画して参ります。

敬老会

賀寿者をお祝いする敬老会の行事では、毎年様々な景品が当たる抽選会を行います。1等は気持ち良いふかふかのクッションを用意しました。くじを引き名前を呼ばれる瞬間の緊迫した視線、当たった方の満面の笑顔、当たらなかった方がっかりした表情。たくさんの反応を職員一同も楽しませていただきました。

介護福祉士/介護支援専門員 中塚航平



園芸・調理活動

今年度の調理活動はきゅうりの浅漬けと、じゃがいもでいも餅を入所・通所利用者の方々に協力頂き作りしました。枝豆は残念ながら身の付が悪く、調理し入所者の皆様へ提供できなかったのは残念でしたが、ミニトマト、きゅうりの浅漬けは昼食の付け合わせとして提供し、いも餅はおやつ時間に皆様に食べる事ができました。水やりや収穫作業を思い返し話に花が咲いた昼食時間となりました。

